

がっこうけいえいほうしん  
学校経営方針

とくしまけんりつ ちゅうがっこう  
徳島県立しらすぎ中学校  
こうちょう あき けんじ  
校長 安藝 憲志

《スローガン》

いちぐう て ひと  
一隅を照らす人たれ

ひとりひとり ばしよ やくわり ぜんりよく つ とりよく すがた  
一人一人が、それぞれの場所や役割で全力を尽くすことによって、努力している姿  
をまわりが認め、日本中、そして世界中の人たちを動かす原動力となって欲しい。

きょういくもくひよう  
《教育目標》

がっこうぞう  
【めざす学校像】

- ① 学び直しの拠点校として、多様な学習機会を提供できる学校
- ② 年齢や国籍などに関係なく、自らの可能性を広げることができる学校
- ③ 生徒が夢と志をもち、可能性に挑戦しようとする力を育むことができる学校
- ④ 偏見や差別をなくし、自他の生命を大切にし、お互いを尊重できる学校

せいとぞう  
【めざす生徒像】

- ① 多様な「まなび」を通して自らの能力やスキルを向上させることができる生徒
- ② 自分の夢や目標達成のため向上心を持って新しいことにチャレンジできる生徒
- ③ 国際理解、人権尊重、他者に対して優しさや思いやりが持てる心豊かな生徒

きょうしぞう  
【めざす教師像】

- ① 生徒の学ぶ意欲と熱意に応えて、生徒ファーストで学びの実践ができる教師
- ② 積極的に生徒一人一人と関わりながら、生徒の良さを見つけ・認め・励まし・伸ばす指導ができる教師
- ③ 教師としての誇りと自覚をもち、人間力・授業力・生徒理解力・危機管理能力等、自らの資質・能力の向上に研鑽する教師
- ④ 生徒端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業づくりに研修を積む教師

## 《今年度の重点目標》

- (1) 生徒の基礎学力を定着させるとともに、様々な体験活動の充実を図る。
- (2) 幅広い年齢層と様々な国籍の生徒の特色を生かした教育活動を推進する。
- (3) 近隣の学校との交流活動を深め、生徒相互で学び合う関係性を高める。
- (4) 学校と地域の方々と連携・協働し、定期的な情報発信をする。

## 【学校の教育目標を達成するための主な方策】

### 1 生徒ニーズに応える特色ある教育活動

- (1) 個々のニーズや学力に応じた多様な学習形態（少人数学習・個別指導・補充学習）を提供
- (2) 外国人生徒の日本語教育と「ベーシックコース」の充実
- (3) 「遊山箱づくり」、「藍染め」、「徳島の食調理」、「阿波踊り」、「歩き遍路」などのものづくりや体験活動の充実
- (4) 生活に密着した「消費者教育」「主権者教育」「防災教育」の充実
- (5) ICT機器を積極的に活用した「楽しい」「わかる」「できる」が実感できる授業の充実
- (6) 徳島中央高校を始め、他校との交流・連携を図ることで「つながり」が実感できる交流の充実
- (7) 卒業後の進路選択の視野を広げる「キャリア教育」の展開

### 2 豊かな心の育成を図る

- (1) 全教職員が、生徒一人一人に寄り添いながら関わり、生徒の言葉に耳を傾け、認め、受け止め、時間をかけて生徒との信頼関係づくりに努める
- (2) 個人面談や教育相談などを意欲的に行い、生徒理解の深化に努める